



今月の活動レポート (No.12) を発行しました。

今回は、令和 7 年度当初予算への所感と、3 月議会・常任委員会から 2 つのトピックスを取り上げています。

町政の動きに少しでも関心を持っていただけるよう分かりやすくまとめたので、ぜひ一読ください。

また、この 4 月からは「すべての世代が輝く共生のまち」を目指し、5 つの柱に基づく政策が進みます。

私も町民の目線で、一つひとつの動きを丁寧に見守っていきたいと考えています。

ニュース

第 4 回町民対話会を開催します！

第 4 回町民対話会を開催します。新聞折込や SNS など改めてお知らせします。初めての方も、お気軽にご参加ください。

会場：宮下会館 (予定)

日程：6 月中旬 受付開始 14:30

開会 15:00 終了 16:30 予定

内容：① 議会 (活動) 報告 ② 対話会 (意見交換)

参加費：無料 (当日参加も可能です！)

レポート①

令和 7 年度当初予算 (※1) が成立しました

当初予算については、**厳しい経済状況の中でも、限られた財源を工夫しながら、町の今とこれからにしっかり目を向けた内容**だと感じ、本会議で賛成しました。

内藤町政の新たなスタートに**大きな期待**を込めています。

なお、町税の微増やふるさと納税に支えられ、自主財源比率 (※2) は 56.7% と町村としては高め。一方で、義務的経費 (※3) が歳出の 45.8% を占め、**財政の柔軟性には課題**も見られます。引き続き、持続可能な運営へ工夫が求められると考えています。

当初予算の中で注目していただきたい身近な 6 つの事業・取り組み

① ふるさと納税の推進事業

ポイント付与の中止 (※4) に伴い、民間の中間事業者への委託が始まります。これにより、**職員の負担軽減**に加え、**民間のノウハウを活かした寄附のさらなる拡大**を期待します。

② 移住相談・促進業務について

移住相談はこれまでの「駅前の居場所」への一部委託に加え、**職員を新たに配属 (配置)**。各種連携による移住促進を期待します。

③ 若者会議開催事業

現在計画段階にあり、年 2 回の開催を想定。中学生以上の若者が参加し、**まちづくりへの関心と参画を促す**、意義深い取り組みが始まります。

④ 高齢者福祉事業

敬老の集いをはじめ、祝金贈呈の見直しなど町民の声を反映した改善が進められています。さらに、温泉利用券の対象施設拡充や見守りライト貸与事業 (※5) など、支援の厚みも増えています。**高齢者を大切に地域の姿勢**が感じられる取り組みとして、今後の展開を注視したいと考えています。

⑤ 学校教育関連

前号でお知らせした通り、小学校の水泳授業が民間施設の活用へ。**修繕費や教員の負担が減り、教育活動に集中**しやすくなります。さらに屋内プールにより**天候に左右されず、安全な授業が可能**に。

教育環境の向上につながる取り組みとして注視するとともに、長年の課題であった**中学校給食の早期実現**にも期待します。

⑥ 委託・指定管理事業関連

今年度も継続する「駅前の居場所」や「万葉公園」についての委託事業は、**運営や機能面でいくつか課題**があると感じています。

今後は、**適切に評価できる体制と明確な役割のもと、本来の目的が果たされる運営**を強く望みます。

(※1) 当初予算・・・町が年度の初めに定める 1 年間の財政運営の基本方針で、政策の方向性が示される重要な計画

(※2) 自主財源比率・・・地方自治体の総収入に占める自主的な財源 (町税等) の割合であり、財政の自立度を示す重要な指標

(※3) 義務的経費・・・法令などにより必ず支出が求められる経費で、人件費・扶助費・公債費などが含まれる。財政の柔軟性 (自由に使える財源の幅) に影響を与える要素

(※4) ポイント付与の中止・・・総務省の方針で、商品券やポイントなど「お金に近い返礼品」は認められず、全国的に見直しが進められている

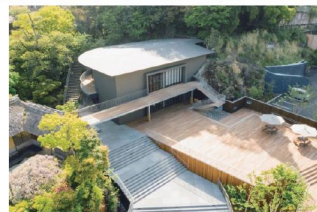


子どもからお年寄りまで多世代の交流拠点であり、移住相談も行っている「駅前の居場所」(土肥 5-1-13)
※写真：施設 SNS より

(※5) 見守りライト貸与事業・・・長時間の点灯・消灯がない場合に異常を検知し、町や家族に通知する電球を貸与、必要に応じてヤマト運輸が安否確認に向う事業 (4/1～)
※利用対象者などの制限があります。詳しくは介護課までお問い合わせください。



吉浜小学校の水泳授業での実施が予定されている「ゆがわらアクアパーク」(土肥 1-12-9)
※写真：施設 HP より



万葉公園
「湯河原惣湯 Books & Retreat」(宮上 566)
※写真：湯河原町 HP より

レポート②

「稼げる農業」への挑戦！

「(仮称) 湯河原軽トラ市 (案)」への期待

3月定例会中の常任委員会にて、「(仮称) 湯河原軽トラ市実施計画 (案)」が報告されました。生産者が農作物を直接販売し、地産地消と地域交流を促す「稼げる農業」の一環です。委員会では、多くの質疑があり、いくつかの課題も見えてきました。



※写真はイメージ

● 出店者の確保

毎週末に継続出店できる生産者の確保が鍵となり、市場としての賑わいを維持するためにも、参加を促す仕組みづくりが必要です。

● 集客の工夫

候補地の役場駐車場や惣湯入口広場はアクセス面に課題があり、町民や観光客を引きつけるための工夫が求められると考えます。

● 「日曜観光朝市」との共存

長年親しまれている「日曜観光朝市」とは、相乗効果を生む形での共存が重要です。開催時期や時間帯の調整、連携イベントの企画など、工夫が求められます。



※日曜観光朝市 (湯河原町 HP より)

また、すでに町内外から多くの集客があるイベント (例：やっさ祭り、ゆがわらフェス、ぶらん市など) と連動して、軽トラ市のプレ開催を行い認知を高めることも有効では、と感じています。まだ草案段階かと思いますが、今後も関係各所と連携し、地域に根ざした持続可能な事業へと育てていくことを期待しています。

レポート③

「インバウンド推進事業」の議論から

左記同様に常任委員会で、インバウンド (海外からの観光客) 推進事業について報告と議論が行われました。宿泊数の伸び悩みを打開し、平日の観光客増を図る施策であり、「稼げる観光地」への一歩といえます。単に外国人観光客を増やすだけでなく、地域の魅力の再発見や経済活性化、異文化交流によるブランド力向上も期待できると思います。ここでは、委員会での議論を受け、以下の4点を主観的な視点から整理してみました。

視点①: 宿泊施設の受け入れ体制

観光関連業界が前向きに取り組む姿勢を持っているか、また言語や文化への対応ができていないかがまずは大切。接客スキルに加え、マナーや食文化などへの配慮が求められます。

視点②: 交通事業者との連携

観光満足度の向上として、JR・バス・タクシーなどとの連携強化も不可欠。言語対応や案内表示の整備などが求められます。

視点③: ターゲット設定の明確化

国別の戦略だけでなく、バックパッカーや富裕層などターゲットごとの目的に応じた体験やサービス設計が必要。

視点④: オーバーツーリズムへの配慮

海外からの観光客急増による町民の生活環境への影響を防ぎ、「湯河原らしい静けさ」と「観光地としての賑わい」を両立させる観光のあり方が求められます。

今後も町の魅力を守りながら、持続可能でバランスの取れた観光推進に向けて、議論を深めていくことが重要だと感じています。

レポート

3月 活動報告

※ 成果ではなく目標に向けた活動状況を評価しました。

活動状況 セルフチェック ※★印にて評価

マニフェスト①: 4つの活動方針

健康寿命をアップ	★★★	町民のつながりづくり	★★★
子育て世帯への支援	★★★	人を呼ぶ湯河原へ	★★★

マニフェスト②: 2つの約束

川端公園再整備の議論	☆☆☆	移動手段の早期検討	★★★
------------	-----	-----------	-----

■ 笠原すすむ プロフィール

1965 年 長野県生まれ
1984 年 中央大学進学をきっかけに上京
2005 年 子育てを機に湯河原へ移住
2024 年 湯河原町議選にて当選

■ ご感想・ご意見などお待ちしております！

TEL : 090-3432-6497

E-Mail : yugawara.susumu@gmail.com



公式ホームページ



日々の活動を SNS で発信中！
(X / Facebook / Instagram)



公式 LINE



3月の主な活動

- 本会議 (3/3・4・12)
- 広域行政特別委員会 (3/6・28)
- 湯河原町・真鶴町広域行政推進協議会 (3/6：傍聴)
- 予算審査特別委員会 (3/7・10：傍聴)
- 湯河原町・真鶴町衛生組合議会 (3/11：傍聴)
- 議会運営委員会 (3/12：傍聴)
- 議会だより編集委員会 (3/12)
- 議会報告会 (3/27) ※詳細は次号レポートにて報告します！
- 湯河原町・真鶴町広域行政推進協議会 (3/28：傍聴)
- 湯河原町 認知症サポーターステップアップ講座 (3/5)
- ホワイトリボンラン in 湯河原 (3/9)
- 宮上区災害ボランティア連絡会 (3/11)
- 湯渡し 100 100km ウォーク (3/15～16：一般参加)
- かながわ福祉サービス振興会勉強会 (3/18)
- 湯河原町商工会主催講演会 (3/18：一般参加)
- 湯河原町 地域支え合い住民懇談会 (3/19)
- 保健センター 被災地災害派遣講演会 (3/19)
- フレイル予防チェック (3/21・27)
- 九条の会講演会 (3/23)
- 湯河原町 介護予防サポーターフォローアップ研修 (3/26・31)
- 日本公認会計士協会勉強会 (3/26)
- 湯河原温泉オレンジマラソン (3/30：一般参加)
- 駅頭挨拶 (3 日間) / 公園ラジオ体操 (5 日間) / 町民個別相談会